

# 令和5年度 年間授業計画

田無工科高等学校

教科・科目	人間と社会 人間と社会		単位数	1
対象学年・組	1学年全クラス	教科担任	成田・高城・角田・近藤・石田	
教科書・副教材	東京都教育委員会著作準教科書「人間と社会」			

教科 人間と社会 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】
予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身につける。	社会的現実にはらし、よりよい生き方を選択することができるよう、自己と社会との関りから課題を見だし、情報を集め、整理・分析して、多面的・多角的に考察する力や、考察する力や、考察してことを効果的に説明したり、それを基に議論して利する力を養う。	演習や体験活動に主体的・協同的に取り組むことによって、人間取り手のあり方生き方に対する自覚を深め、自己の生き方を充実させようとする態度と、互いの良さを生かしなが、社会の一員であることを自覚し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 人間と社会 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の秩序と規律を理解し、自己理解を深める。共助や公助の制度や役割を理解する。「働くこと」とはどういうことか学ぶ。	マナーと社会のルールについて考え、キャリアプランニング能力を育成する身に付ける。	社会に適応できる知識を身に付けお互いを支えあう態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	時数
1 学 期	A 単元 「はじめに」 「序章 人間と社会～学修の視点～」【知識及び技能】主体的に自己や社会の課題を派遣する 【思考力、判断力、表現力等】情報を集め、整理・分析して、多面的・多角的に考察する 【学びに向かう力、人間性等】社会に一員であることを自覚する	「人間と社会」の趣旨、特徴、目標	【知識・技能】 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をしている。	○	○	○	1
	B 単元 第5章「マナーとルール」 【知識及び技能】課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をさせる。	「マナーとルール」について	【知識・技能】 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をしている。	○	○	○	3
	C 単元 第12章「支えあう社会」 【知識及び技能】知識及び技能 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をさせる。	「支えあう社会」について	【知識・技能】 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をしている。	○	○	○	12
2 学 期	C 単元 第12章「支えあう社会」 【知識及び技能】知識及び技能 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をさせる。		【知識・技能】 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をしている。	○	○	○	10

1 期	D 単元 第12章「働くことの意義」 【知識及び技能】知識及び技能 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に着けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をさせる。	「働くことの意義」	【知識・技能】 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に着けている。 【思考・判断・表現】 課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をしている。	○	○	○	3
3 学 期	D 単元 第12章「働くことの意義」 【知識及び技能】知識及び技能 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に着けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をさせる。		【知識・技能】 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に着けている。 【思考・判断・表現】 課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をしている。	○	○	○	5
	E 単元 最終章 おわりに 【知識及び技能】知識及び技能 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に着けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をさせる。	「人間と社会」の趣旨、特徴、目標のまとめ	【知識・技能】 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に着けている。 【思考・判断・表現】 課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をしている。	○	○	○	1
							合計
							35